

第3期

近江八幡市教育大綱

素案

「こども」が輝き、「人」が学び合い
ふるさとに愛着と誇りをもち
躍動する元気なまち 近江八幡

～オール近江八幡で育む“生き抜く力”と未来を切り拓く“創造力”～

令和8年4月



滋賀県近江八幡市

I	はじめに
---	------

市長挨拶文を挿入します

2 趣 旨

教育大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（昭和31年法律第162号）に基づき、教育、学術及び文化の振興に関する総合的施策について、その目標や施策の根本となる方針を市長と教育委員会が十分に協議・調整した上で策定するものです。

本市では、平成27年に第1期近江八幡市教育大綱（以下「第1期大綱」という。）を策定し、平成30年には社会の変化を踏まえた改訂を行い、~~教育の充実に取り組んで~~
~~きました。この度、第1期大綱の基本理念を継承しつつ、~~これまでの取組の成果と課題
や教育現場を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、~~第2期近江八幡市教育大綱を策定~~
~~しました。~~

3 位置づけ

近江八幡市教育大綱は、本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものです。策定にあたっては「近江八幡市第1次総合計画」（平成31年3月策定）を踏まえた教育行政分野における基本的な計画と位置づけ、国及び県の「教育振興基本計画」を参酌の上策定しています。（3ページに大綱のイメージ）

4 期 間

~~令和4年度から令和7年度~~までの4年間を期間とします。

ただし、社会情勢などの変化を踏まえ、今回設定した4年間を固定することなく、総合教育会議_{※4}において、適宜見直していくものとします。

2 趣 旨

教育大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（昭和31年法律第162号）に基づき、教育、学術及び文化の振興に関する総合的施策について、その目標や施策の根本となる方針を市長と教育委員会が十分に協議・調整した上で策定するものです。

本市では、平成27年に第1期近江八幡市教育大綱を策定し、平成30年には社会の変化を踏まえた改訂を行いました。

令和4年には、第2期近江八幡市教育大綱がスタートし、この度、これまでの取組の成果と課題や教育現場を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、第3期近江八幡市教育大綱（以下「第3期大綱」という。）を策定しました。

3 位置づけ

近江八幡市教育大綱は、本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものです。策定にあたっては「近江八幡市第1次総合計画」（平成31年3月策定/令和6年4月中間見直し）を踏まえた教育行政分野における基本的な計画と位置づけ、国及び県の「教育振興基本計画」を参酌の上策定しています。（3ページに大綱のイメージ）

4 期 間

令和8年度から令和11年度までの4年間を期間とします。

ただし、社会情勢などの変化を踏まえ、今回設定した4年間を固定することなく、総合教育会議※4において、適宜見直していくものとします。

（教育大綱改訂の経過）

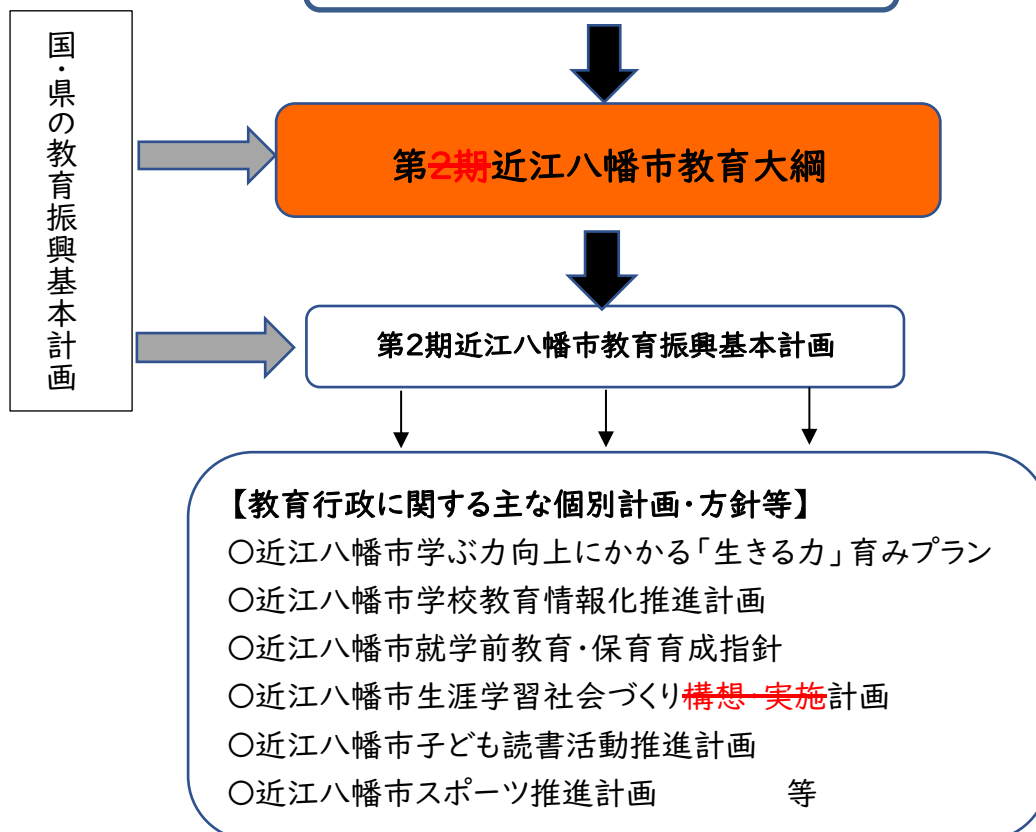
平成27年10月…第1期近江八幡市教育大綱の策定

平成30年4月…第1期近江八幡市教育大綱の改訂

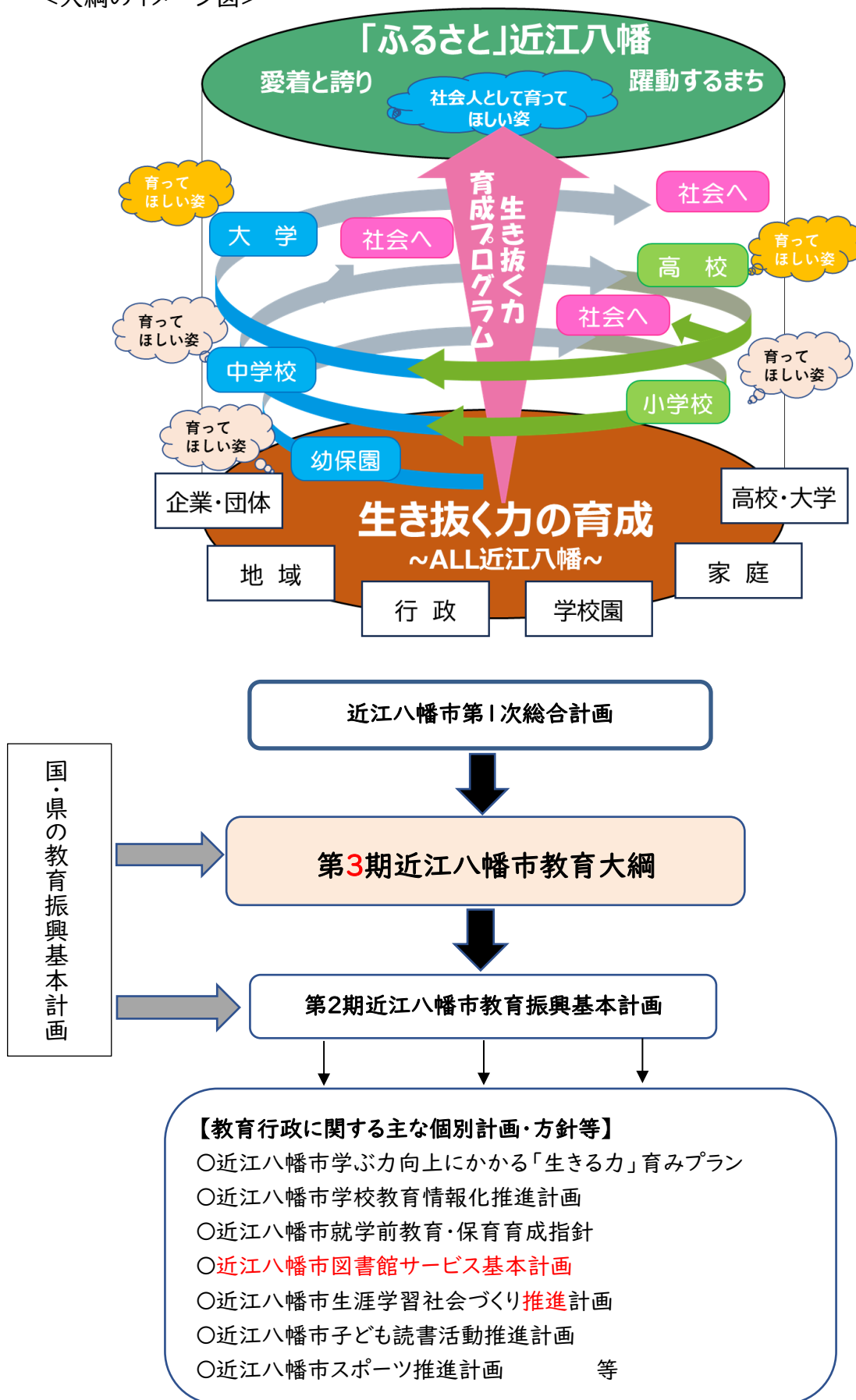
令和4年4月…第2期近江八幡市教育大綱の策定

令和8年4月…第3期近江八幡市教育大綱の策定

<大綱のイメージ図>



<大綱のイメージ図>



5 構成

第2期近江八幡市教育大綱は「基本理念」「3つの柱」「5つの目標」「~~+~~の施策」から構成されています。

基本理念

「~~子ども~~」が輝き「人」が学び合い

ふるさとに愛着と誇りをもち

躍動する元気なまち 近江八幡

~~元気と笑顔の合言葉「早寝 早起き あせしどーう」~~

3つの柱

5つの目標

~~+~~ の 施 策

① ~~子ども~~が育つ

② 親が育つ

③ 市民（人）が育つ

目標①

~~子どもの豊かな心と
健やかな体、確かな学力
を育成します~~

目標②

~~ふるさとに愛着と誇りを
もち、地域や社会に貢献
できる人を育成します~~

目標③

~~新たな時代を見据えた
学校園づくりを推進します~~

目標④

家庭・地域の力を高め、
社会全体で~~子ども~~を
育てます

目標⑤

生涯にわたり学び続ける
まちをめざします

- ① ~~自ら学び、考え、協働できる「学ぶ力」の育成~~
- ② 多様な個性を理解し、自他を尊重する人権感覚の育成
- ③ 不登校やいじめ・問題行動などへの取組や支援の充実
- ④ 特別支援教育の充実
- ⑤ ~~就学前からの学びをつなぐ校種間^{※5}のなめらかな接続の推進~~
- ⑥ ~~情報化・グローバル化~~に対応した教育の推進
- ⑦ ~~運動と食習慣の定着による健康の保持・増進~~
- ⑧ 地域の歴史や伝統、文化に~~学ぶ~~ふるさと学習^{※6}の推進
- ⑨ 豊かな自然や~~人々の生活から体験的に学ぶ環境学習の推進~~
- ⑩ 社会的・職業的自立につながるキャリア教育^{※7}の推進
- ⑪ 教員の資質・指導力の向上と~~学校園の組織力の充実~~
- ⑫ 安全・安心で豊かな教育環境の整備・充実
- ⑬ ~~急速な情報化社会~~や技術革新に対応した教育環境の整備・充実
- ⑭ 学校園・家庭・地域が一体となって~~子ども~~の育成に取り組む体制の確立
- ⑮ 家庭における生活習慣、学習・読書習慣の定着と地域の力を生かした学びの充実
- ⑯ ~~子ども~~の育ちを支える親の学びや相談・支援体制の充実
- ⑰ 多様な学習機会の充実
- ⑱ 文化芸術に触れる機会の充実とスポーツ活動の推進
- ⑲ 読書活動の推進と読書環境の充実

各種取組の実施

5 構成

第3期近江八幡市教育大綱は「基本理念」「3つの柱」「5つの目標」「20の施策」から構成されています。

基本理念

「こども」が輝き「人」が学び合い
ふるさとに愛着と誇りをもち
躍動する元気なまち 近江八幡

～オール近江八幡で育む“生き抜く力”と未来を切り拓く“創造力”～

3つの柱

5つの目標

20の施策

①こどもが育つ

②親が育つ

③市民(人)が育つ

目標①

こどもの豊かな心と健やかな体、主体的に学ぶ力を育む教育の推進により未来を生き抜く力を育てます

目標②

地域の様々な人々と協働し、未来の担い手となる人材を育成します

目標③

これからの学びを支える魅力ある学校園づくりを推進します

目標④

家庭・地域の力を高め、社会全体でこどもを育てます

目標⑤

生涯にわたり学び続けるまちをめざします

- ① 知識・技能の定着と、課題発見能力や主体的な課題解決力など「確かな学力」の育成
- ② 多様な個性を理解し、自他を尊重する人権感覚の育成
- ③ 不登校やいじめ・問題行動などへの取組や支援の充実
- ④ 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
- ⑤ 生き抜く力の育成プログラムの開発・実装
- ⑥ 「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動※6の普及促進による生活習慣の確立及び健康の保持・増進
- ⑦ 歴史文化や自然など地域資源を生かしたふるさと学習※7の推進による郷土愛の醸成
- ⑧ 豊かな自然・生活文化を生かした体験的環境学習と脱炭素社会※8の実現に向けた実践的な学びの推進
- ⑨ 関係・専門機関と連携した社会的・職業的自立につながるキャリア教育※9の推進
- ⑩ 就学前からの学びをつなぐ校種間※5のなめらかな接続の推進
- ⑪ 教員の資質・指導力の向上と持続可能な学校園の運営体制の検討、整備及び充実
- ⑫ 多様化する社会に対応し、安全・安心で豊かな教育環境の整備・充実
- ⑬ デジタル化※10・ICT社会※11や急速な技術革新に対応した教育環境の整備・充実
- ⑭ 学校園・家庭・地域が一体となってこどもの育成に取り組む伴走的支援体制の確立
- ⑮ 家庭における生活習慣、学習・読書習慣の定着と地域の力を生かした学びの充実
- ⑯ こどもの育ちを支える親の学びや包括的な相談・支援体制の充実
- ⑰ 多様な学習機会の充実
- ⑱ 文化芸術に触れる機会の充実と生涯スポーツ活動の推進
- ⑲ 読書活動の推進と時代に対応した読書環境の整備・充実
- ⑳ 好奇心・探究心を刺激し主体的な学びを促す情報や機会の提供

各種取組の実施

6 基本理念と3つの柱

1. 基本理念

**「子ども」が輝き 「人」が学び合い
ふるさとに愛着と誇りをもち
躍動する元気なまち 近江八幡**

~~元気と笑顔の合言葉「早寝・早起き・あいさつ・し・ど・う」~~

~~子どもの豊かな心と健やかな体、確かな学力を育み、自らが考え判断し、多様な人々と協働して、様々な社会的変化を乗り越え豊かな人生を切り拓く「生き抜く力」を育てます。また、子育てなどを通じて親も子どもとともに成長し、市民一人ひとりが生きがいを感じ、ふるさとに愛着と誇りをもてる教育行政をより一層推進することで、学校園・家庭・地域の活性化を図り、「躍動する元気なまち近江八幡」の実現をめざします。~~

元気と笑顔の合言葉「早寝・早起き・あいさつ・し・ど・う」

平成18年に国民運動としてとして始められた「早寝・早起き・朝ごはん」に、本市では、「挨拶・読書・運動」も加え「早寝・早起き・あいさつ・し・ど・う」として、子どもの基本的な生活習慣の確立をめざし、始めたものです。

●早寝・早起き

眠りは心身を休養させ、体をつくり、学ぶ意欲を高めます。

習慣化することで、正しい生活リズムが身につきます。

●あいさつ

あいさつは人とつながる第一歩です。

また、良好な関係を築いていくための生きる知恵です。

●しよくじ

朝食は一日の元気の源です。朝ごはんのエネルギーで体温が上がり、脳と体の働きが活発になり、やる気を生み出します。

●どくしょ

読書は、知識や読解力を高めるだけでなく、感じたことや疑問に思ったことを調べたり、共有したりする「きっかけ」になります。

また、新しいアイデアや表現方法を得ることにもつながります。

●うんどう

たくましく生きるための健康や体力を養います。また、相手への敬意や思いやりの気持ち、仲間と協力することの意義を学び、心の成長にもつながります。



6 基本理念と3つの柱

1. 基本理念

「こども」が輝き「人」が学び合い
ふるさとに愛着と誇りをもち
躍動する元気なまち 近江八幡
～オール近江八幡で育む“生き抜く力”と未来を切り拓く“創造力”～

変化の激しい時代に、自ら考え、仲間とともに学び、未来を切り拓く力を育てていきます。

学びの場は、学校に限らず、家庭や地域、社会の様々な場への広がり、人と人とのつながりの中でこどもを育てる環境を豊かにしていきます。

すべての世代がふるさとに愛着と誇りをもち、互いに学び、支え合いながら、一人ひとりが自分らしく輝き、地域の未来をともに築いていける社会をめざします。

元気と笑顔の合言葉「早寝・早起き・あき・し・
ど・う」の説明は、用語集のなかで反映します。

2. 3つの柱

① ~~子ども~~が育つ ②親が育つ ③市民(人)が育つ

基本理念の実現のためには、市民一人ひとりが教育を通じて、自ら高め合うことが必要であり、主体となるべき項目を3つの柱として掲げました。

① ~~子ども~~が育つ

~~子ども~~の成長は、まちの将来の創造につながります。次代を担う子どもが、~~自らに~~誇りを持ち、多様で変化の激しい社会を生き抜く力を~~伸ばす~~取組をすすめます。

② 親が育つ

~~子ども~~は、身近な大人~~としての親~~を見て育ちます。~~親自身が成長し子どもの規範となることで、子どもの成長にも好影響があることから、親自身が成長できる~~取組をすすめます。

③ 市民(人)が育つ

だれもが生き生きと暮らすためには、だれでも、いつでも、どこでも、いつまでも、学ぶことが大切です。~~また、市民が主体的に学び、互いに交流することで成長できる取組をすすめます。~~

2. 3つの柱

① **こども**が育つ ②親が育つ ③市民(人)が育つ

基本理念の実現のためには、市民一人ひとりが教育を通じて、自ら高め合うことが必要であり、主体となるべき項目を3つの柱として掲げました。

① **こども**が育つ

こどもの成長は、まちの将来の創造につながります。次代を担うこどもが、**自信**と誇りを持ち、多様で変化の激しい社会を生き抜く力を**身につけられるよう**取組をすすめます。

② 親が育つ

こどもは、**身近な大人の姿**を見て育ちます。**親はこどもの成長を支える存在であることから、こどもに寄り添い、学び合いながら成長していく**取組をすすめます。

③ 市民(人)が育つ

だれもが生き生きと暮らすためには、だれでも、いつでも、どこでも、いつまでも、学ぶことが大切です。**市民が学び、交流し、成長し続けることで、地域の中で自分の役割や居場所を見つけ、まちづくりに積極的に参加できるような取組をすすめます。**

7 目標と施策

1.5つの目標

- ① ~~子どもの豊かな心と健やかな体、確かな学力を育成します~~
- ② ~~ふるさとに愛着と誇りをもち、地域や社会に貢献できる人を育成します~~
- ③ ~~新たな時代を見据えた学校園づくりを推進します~~
- ④ ~~家庭・地域力を高め、社会全体で子どもを育てます~~
- ⑤ ~~生涯にわたり学び続けるまちをめざします~~

目標① ~~子どもの豊かな心と健やかな体、確かな学力を育成します~~

基本的生活習慣の確立を図り、命を大切にする心や思いやりの心、自尊感情_{※8}など豊かな心を育てるため、道徳教育や人権教育に取り組むとともに、生涯にわたり、たくましく生きる健やかな体の育成をめざします。

また、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、~~自らが課題を見つけ、考え判断し、解決していく~~「確かな学力」を育みます。

目標② ~~ふるさとに愛着と誇りをもち、地域や社会に貢献できる人を育成します~~

地域の歴史、自然、伝統、文化等ふるさとへの理解を深め、ふるさとを愛し続ける心や誇りに思う心を育みます。そして、その学びや経験を生かし、~~ふるさとの魅力を発信するとともに、~~自分が生まれ育った地域を支え、社会の担い手となる人を育てます。

目標③ ~~新たな時代を見据えた~~学校園づくりを推進します

教員の指導力の向上や学校園経営の充実、教職員の健康管理や働き方改革に取り組むとともに、学校園の特色を生かした取組や多様な学習形態に対応できる教育環境の整備など安全・安心かつこれからの時代に柔軟に対応できる学校園づくりをすすめます。

目標④ 家庭・地域の力を高め、社会全体で~~子ども~~を育てます

全ての教育の基礎となる家庭の教育力の向上を図るとともに、~~子ども~~の成長を支える最も身近な親の子育てに関する相談や支援体制の充実を図ります。また、家庭・地域の力を生かした「地域とともにある学校園づくり」をすすめ、~~社会が 体となって子どもを育てます。~~

目標⑤ 生涯にわたり学び続けるまちをめざします

「人生100年時代」を見据え、~~子ども~~だけでなく市民のだれもが豊かに生きていくために、生涯にわたって学び、生き生きと活躍し続けられるまちをめざします。

7 目標と施策

1.5つの目標

以下に目標①から目標⑤までの記載があり
重複するため削除しました

目標① こどもの豊かな心と健やかな体、主体的に学ぶ力を育む教育の推進により 未来を生き抜く力を育てます

命を大切にする心や思いやりの心、自尊感情_{※8}など豊かな心を育み、互いに支え、助け合うことができる人間関係を築くため、道徳教育や人権教育に取り組み、多様な価値観を理解し、誰一人取り残さない共生社会の実現に向けた教育をすすめます。

また、生涯にわたって、たくましく生きる健やかな体の育成や豊かな心を育むため、「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動をはじめとした食育や読書、運動習慣に関する取組を普及・推進し、基本的生活習慣の確立を図ります。

さらに、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに判断力や表現力、感性など多岐に渡る能力をバランスよく伸ばすことで、課題発見能力や主体的な課題解決能力などの「確かな学力」を育み、変化の激しい時代を主体的に「生き抜く力」や困難を乗り越えるしなやかな心（レジリエンス）を育みます。

目標② 地域の様々な人々と協働し、未来の担い手となる人材を育成します

地域の歴史文化、自然、伝統に親しみ、地域への理解を深めることで、ふるさとへの愛着や誇りに思う心を育みます。

そして、地域の様々な人々と協働しながら、その学びや経験を生かして、自らが生まれ育った地域を支え、社会の担い手として参画する姿勢を育てます。

また、持続可能な社会の実現に向けて、脱炭素や環境保全に関する学び、消費者教育など地域における実践的な活動を通じて、未来を見据えた行動力を育みます。

目標③ これからの学びを支える魅力ある学校園づくりを推進します

教員の指導力の向上や充実した学校園経営、教職員の健康管理や働き方改革に取り組むとともに、学校園の特色を生かした取組や多様な学習形態に対応できる教育環境の整備など安全・安心かつこれからの時代に柔軟に対応できる学校園づくりをすすめます。

併せて、多様な背景を持つ子どもたちが共に学び合える多文化共生の視点を取り入れ、すべての子どもが尊重される教育環境の整備・実現をめざします。

目標④ 家庭・地域の力を高め、社会全体でこどもを育てます

すべての教育の基礎となる家庭の教育力の向上を図るとともに、こどもの成長を支える最も身近な親の子育てに関する相談や支援体制の充実を図ります。

また、教育や福祉、保健、医療など関係機関が連携し、保護者の困りごとや子育てに関する悩みや不安に対して、早急かつ切れ目のない重層的な支援体制の構築をめざします。

家庭・地域の力を生かした「地域とともにある学校園づくり」をすすめ、地域の様々な人が子育てに関わり、社会全体でこどもとその育ちを見守り、伴走的に支える環境づくりをめざします。

目標⑤ 生涯にわたり学び続けるまちをめざします

「人生100年時代」を見据え、こどもだけでなくすべての市民が自らの可能性を広げ、豊かに生きていくため、生涯にわたって学び、生き生きと活躍し続けられるまちをめざします。

そのために、一人ひとりの好奇心や探究心を刺激し、主体的な学びを促すとともに、問題意識を大切にしながら、地域や社会の課題や変化を自分ごととしてとらえ、その解決に向けて学びを生かしていけるような機会を充実させます。

さらに、オープンデータやICT、AIなど多様な資源を活用し、人々の興味・関心に応じた学びと地域や社会への参画に繋がる学びの両面を支える学習環境・機会の創出をめざします。

以降の用語集などは本資料から省略しています。